若者のライフデザイン支援事業業務委託受託者の評価方法

1 評価の概要

- (1)評価は、評価要領に定める評価会議構成員(以下、「評価員」という。)により行う。
- (2) すべての提案についてプレゼンテーションの評価を行い、委託候補者の1者を選定する。
- (3) 応募者が1者のみの場合であっても評価は実施する。
- (4) 評価の結果において、得点が最低基準 (評価を行った評価員の配点合計上限の6割) 以上の応募者を委託候補者とする。
- (5) いずれの提案者の得点も基準点に満たない場合、又は提案者がない場合は再度公募を検討するものとする。
- (6) 評価は、過半数の評価員による評価により成立することとする。

2 評価対象

企画提案書及び添付書類についてプレゼンテーションを参考に評価する。

3 評価の観点

別紙「若者のライフデザイン支援事業業務委託受託者評価表」(以下、「評価表」という。) に記載のとおり

4 評価の方法

各評価員は、「2 評価対象」に対して「3 評価の観点」により、次の6つの項目について評価を行い、採点する。

- ① コンセプトについて
- ② ライフデザインセミナーの実施手法について
- ③ ライフデザインセミナーのコンテンツについて
- ④ web サイト掲載用コンテンツ作成について
- ⑤ 実施体制等について
- ⑥ 価格について
- ⑦ 独自提案について

評価は、評価表を用いて5段階で行い、「普通」を基本として、普通より評価できるものは「良い」、やや評価できないものは「やや劣る」、また、優れているものは「大変良い」、評価できないものは「劣る」とする。

採点は、評価表記載の配点に対し、評価に応じた得点率を乗じて各評価項目の得点を 算出し、その合計を各評価員の評価点数とする。(1人当たり100点満点)

得点率は次のとおりとする。

項目	大変良い	良い	普通	やや劣る	劣る
得点率	1.0	0.8	0.6	0.4	0. 2

5 選定の方法

各評価員が行った採点を総計して、最も得点の高い者を委託候補者として選定する。 最も得点の高い者が複数だった場合は、その中から、各評価員の意見を踏まえた上で、 座長の判断により委託候補者を選定する。

若者のライフデザイン支援事業業務委託受託者評価表

評価員氏名:	提案者名:
--------	-------

【得点率】

大変良い…1.0 良い…0.8 普通…0.6 やや劣る…0.4 劣る… 0.2

人変良い…1.1	0 艮い…0.8 音通…0.0 やや劣る…0.	4 ある…	U. Z	
項目	評価の観点	評価	得点	点数
【評価事項①】 コンセプトについ て (10点)	・本業務の背景、課題等に対する理解度が高いか。 ・本業務実施によって見込まれる効果を明示しているか。	大変良い 良い 普通 やや劣る 劣る	10 8 6 4 2	
【評価事項②】 ライフデザインセ ミナーの実施手法 について (15 点)	(講義形式) ・セミナーの項目及び意図が明確であるか。 ・参加者が多様な価値観を知り、その理解を深めるための適切な講師やゲストが選定されているか。 ・事業効果を高めるための工夫(若者が結婚・子育て等の将来設計を考える機会を与え、理解を深めるための工夫等)がされているか。 (乳幼児触れ合い体験) ・実施場所、方法が具体的であるか。 ・乳幼児の安全性を十分考慮したものか。	大変良い 良い 普 や 劣る	15 12 9 6 3	
【評価事項③】 ライフデザインセ ミナーのコンテン ツについて (25 点)	(講義形式) 〇若者自らが結婚や子育で等のライフデザインを思い描けるよう、結婚観や将来設計を具体的に考えるような内容となっているか。 〇各々が希望する結婚・子育で等に対し、前向きな意識を醸成するような内容となっているか。 〇プレコンセプションケアを含め、妊娠・出産等について分かりやすい内容となっているか。 〇事業趣旨を踏まえ、プレコンセプションケアを含めた妊娠・出産等について具体的に提示しているか。 (乳幼児触れ合い体験) 〇参加者が家庭や子育でに対して具体的にイメージできるような内容となっているか。	大きない。大きなおります。大きなおりません。	25 20 15 10 5	

【評価事項④】 WEB 掲載コンテン ツに係る企画内容 の効果と実現可能 性について (15点)	・出稿するコンテンツの内容・デザイン・構成等の訴求力は高いか。 ・セミナー未参加の学生等に向けても同様の効果が期待できる動画作成が見込めるか。 ・参加者が多様な価値観を知り、その理解を深めるための適切なゲストが選定されているか。 ・特定の価値観や人生観を押し付けることのないよう、表現に配慮しているか。	大変良い 良い 普 サ サ 労 る	15 12 9 6 3	
【評価事項⑤】 実施体制等につい て (25 点)	・大学や企業等、関係団体との連絡調整を円滑に行うことができる体制となっているか。(体制図等) ・類似事業の履行実績などから、本業務を円滑に実施するためのノウハウ、実績が十分であるか。 ・個人情報の保護、管理が適切であるか。 ・全体のスケジュールが具体的かつ明確になっており、確実な実施が可能であるか。 ・各業務が相互に関連付けられており、効率的・効果的なスケジュールになっているか。	大変良い 良い 番 当 や 劣る	25 20 15 10 5	
【評価事項⑥】 価格について (5点)	・事業に必要な経費の内訳や算定根拠が明確に 示されているか。 ・見積金額が適正な価格となっているか。	大変良い 良い 普通 やや劣る 劣る	5 4 3 2 1	
【評価事項⑦】 独自提案について (5点)	・本業務の目的を踏まえたうえで、若者のライフデザインに対する意識をさらに向上させるために独自の案を提示しているか。	大変良い 良い 普通 やや劣る	5 4 3 2 1	
		得点	計	